

あとがき

先日、「国立ベルリン・エジプト博物館所蔵 古代エジプト展」を訪れた。中でも目を惹いたのは、エジプトの繁栄期にあたるアマルナ時代（前 1351～前 1334 年頃）の作品群である。特に《ネフェルティティ王妃あるいは王女の頭部》は、それまで二千年も続いたエジプト美術の伝統とは一線を画し、気品のある顔立ちを生き写しのように再現していた。今回は日本にこなかったが、見事な彩色が施された《ネフェルティティ王妃の胸像》や、黄碧玉を磨き上げて美しい唇を表現した《王妃頭部断片》（メトロポリタン美術館蔵）もまた、アマルナ時代の傑作として名高い。

そうしたリアリズムの追求を特徴とするアマルナ芸術は、アクナーテン王の時代に生まれたのだが、それは彼の高潔な思想と美意識を反映していたようだ。アクナーテン王は遷都と宗教改革を断行したことで知られており、その背景には神官たちの目に余る横暴があった。そのあたりの事情は、アガサ・クリスティの『Akhmaton』という作品（1937 年に書かれ 1973 年に出版）で活写されている。この戯曲には、アクナーテンとネフェルティティはもちろん、のちに王位を継承するツタンカーメン、アイ（神官）、そしてホルエムヘブ（軍人）も登場する。「古代エジプト展」では、アクナーテン王の横顔をレリーフで見ることができて、当人たちの舞台にタイムスリップしたかのようなリアリティを感じることで

きた。ちなみにツタンカーメンはアクナーテンの実子だったことが、ミイラの DNA 鑑定で判明している。

このように時代を数千年さかのぼったとしても、人間ならではの芸術性から権謀術数まで、その本質はなんら変わっていないことに気づかされる。さらに宗教観や神話を含めて考えれば、理想と現実、保守と革新、生と死といった相克や、人間と自然（天や神）の二項対立は、人間にとっていかに普遍的な問題であるか明らかだ。もし私がアマルナ時代に生きたなら、保守層から異端だと言われようとも、アクナーテン王の革新的な信念を支持し続けただろう。思えばベートーヴェンやゴッホも、芸術における革命児であった。

さて、今月号の特集は「中枢神経の自己免疫性・炎症性疾患」である。自己と非自己（異物）という最も明快なはずの二項対立が、免疫という高度な生体防御システムで正常に機能しないことがあるのだ。細胞レベルでも一筋縄ではいかないのだから、人間社会がたびたび危機に瀕してきたのも首肯できよう。われわれが破壊ではなく、生存と創造の道を選択できるためには、確かな英知が必要となる。「古代エジプト展」では全長 4 メートルを越す《死者の書》が展示されていたが、今度はエーベルス・パピルスを読み取ってみたい。（酒井邦嘉）

編集顧問		
生田 房弘	石塚 典生	
糸山 泰人	内山真一郎	
大友 英一	梶 龍兒	
河村 満	桑原 聡	
高坂 新一	作田 学	
辻 省次	寺本 明	
中里 洋一	中込 忠好	
彦坂 興秀	平山 恵造	
藤澤浩四郎	真柳 佳昭	
水澤 英洋	水野 美邦	
森 啓	柳澤 信夫	

編集委員		
神田 隆	（編集主幹）	
酒井 邦嘉	下畑 享良	
高尾 昌樹	三村 将	
虫明 元		

編集同人		
入来 篤史	岩田 淳	
宇川 義一	内原 俊記	
大隅 典子	岡部 繁男	
木村 和美	久保 義弘	
栗栖 薫	小林 靖	
斉藤 延人	砂田 芳秀	
高橋 良輔	瀧山 嘉久	
武田 伸一	千葉 厚郎	
平田 幸一	寶金 清博	
星 英司	星野 幹雄	
本田 学	松野 彰	
	（五十音順）	

オンライン投稿
ID : brain PW : nerve

本誌は MEDLINE に
収載されており、掲載論文は
PubMed で検索可能です。

BRAIN and NERVE 第 73 巻第 5 号
2021 年 5 月 1 日発行（毎月 1 回 1 日発行）
定価 6,380 円（本体 5,800 円 + 税 10%，送料実費）
2021 年年間購読料（12 冊，税込，送料弊社負担）
冊子版 37,488 円
電子版／個人 37,488 円
冊子 + 電子版／個人 42,988 円

ご購入に関するお問い合わせ先（販売部直通）
TEL 03-3817-5659 FAX 03-3815-7804

印刷所
（株）アイワード TEL 011-241-9341

広告申込
（株）ハイブリッジエージェンシー TEL 03-3814-0089

◆本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は株式会社医学書院が保有します。

◆本誌を無断で複製する行為（複写、スキャン、デジタルデータ化など）は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的（診療、研究活動を含む）で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者などの第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

【JCOPY】〈出版者著作権管理機構委託出版物〉
本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、その都度事前に出版者著作権管理機構（TEL 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。

◆「BRAIN and NERVE」は株式会社医学書院の登録商標です。

発行 株式会社医学書院
代表者 金原 俊

〒113-8719
東京都文京区本郷 1-28-23
編集室直通
TEL 03-3817-5701
FAX 03-3815-7802
E-mail bn@igaku-shoin.co.jp
https://www.igaku-shoin.co.jp/journal/416
担当：小路・小段・前野

Published by IGAKU-SHOIN
Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku,
Tokyo ©2021, Printed in Japan